



みんなで創る
希望を実現するための
多様な選択ができるまち

第5期 豊中市地域福祉計画
概要版



地域共生社会ってなに？



「地域共生社会」ってなんなんだろう？

多様な人々がお互いに尊重し、支えあって共生する社会のことだよ。

チイキでトモにいきる？むずかしいワン

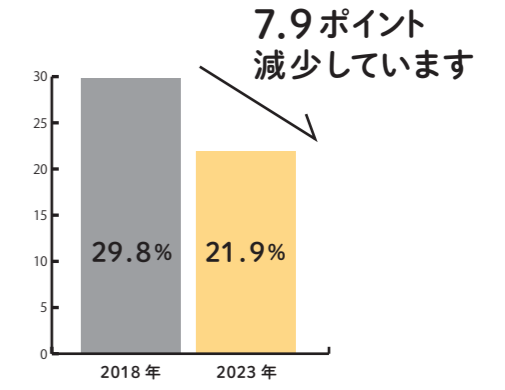
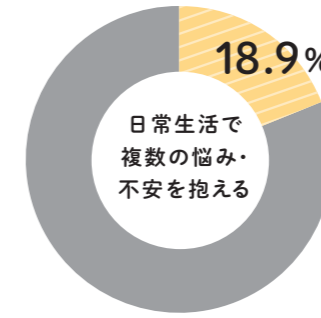
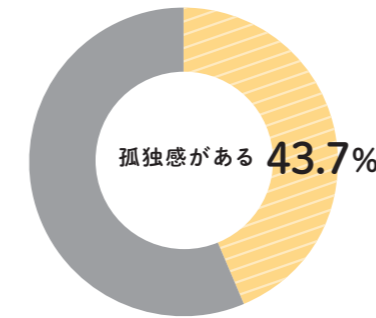
たとえば、ご近所さんが困っていたら助けるとか…

挨拶したり、お手伝いしたり、何気ないこと？

何気ないことだけど、それが大切なんだ。みんながそれぞれできることで助けあう暮らしてどうかな？

地域共生社会の背景

- 個人や世帯の困りごとなどが複雑になっています。
- 孤独感がある人、日頃の生活で悩み・不安を抱える人がいます。
- 様々なつながりが弱くなっています。



※豊中市市民アンケート調査(令和4年9~10月実施、18歳以上の市民対象)

住民同士の交流が活発だと思

生活する中での不安・悩みって、多かれ少なかれ、誰もが抱えています。

収入や生活費

介護

家族との関係

子育て

病気や健康



地域共生社会とは…

『制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係をこえて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野をこえてつながることで、住民一人ひとりの暮らしの生きがい、地域をともに創っていく社会』とされているよ。



将来直面することだってあるし、他人事じゃないよね。なんか、心配になってきた…。

だから「地域共生社会」なんだね！



みんなが安心して暮らせる「地域共生社会」を各ページで詳しく説明するよ♪

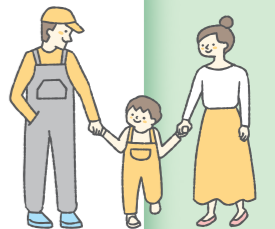
悩み・困りごと、生きづらさを抱える人・世帯が孤立することなく、制度や分野にとらわれずに包括的に支援していく社会。→P3.4



地域に暮らすすべての人が、「支え手」「受け手」の関係性や世代などをこえ、みんなで支え合うことができる社会。→P5.6



これまでの枠組み・考え方などを乗り越え、つながっていくことで、市民一人ひとりの暮らしの生きがい生まれ、持続可能な地域をつくる社会。→P7



悩み・困りごと、生きづらさを抱える人を孤立させない

地域共生社会は、悩み・困りごと、生きづらさを抱える人・世帯が孤立することなく、制度や分野にとらわれずに包括的に支援していく社会です。



豊中にも色々な悩み・困りごと、生きづらさを抱えている人がたくさんいるって知ることは大事だね。

その人たちが悩みを抱え込まないように、身近な地域で相談できるところがあればいいよね・・・



そうだね。豊中には、地域で気軽に相談できるところが沢山あるんだよ。



さらに、相談支援機関でも解決が難しいケースは、関係者が一緒になって、一体的な支援に取り組むよ。



困りごとがあったら、みんなが連携しながら支援してくれるんだね。

どこの相談窓口で相談しても、必要な支援などにつながる事ができたら安心だね。



また、解決が難しいケースから、必要となる社会資源、仕組みづくりなどを行い、支援の充実をめざすよ。



相談の流れ



これまでは・・・

例えば

あの子はヤングケアラーなのかな？

私たちはお年寄りの担当。児童までケアする事ができない・・・

相談支援機関の職員

これからは・・・

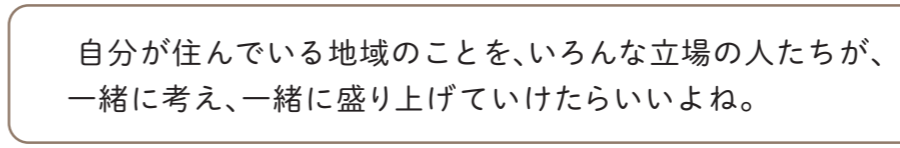
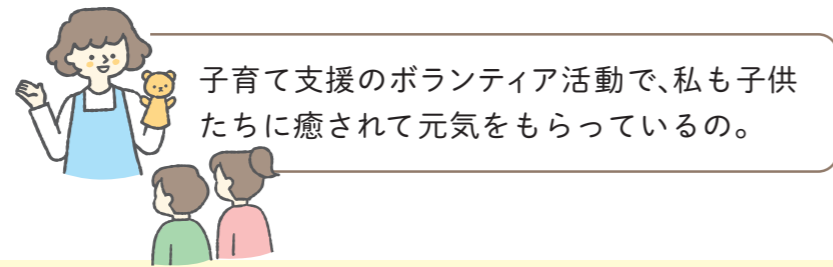
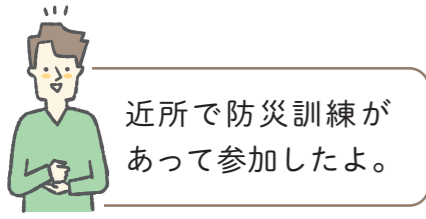
市が、関係部局や関係機関を集めて共有する場を開いてくれるんだね！

多機関で連携してくれるから、課題発見から解決までがスムーズだね！



誰もが安全・安心に暮らしていける 地域をみんなで考え、みんなで創る

地域共生社会は、地域に暮らすすべての人が、「支え手」「受け手」の関係性や世代などをこえ、みんなで支え合うことができる社会です。



☕ 誰もが安全・安心に暮らしていけるように、地域には、色々な活動に取り組む人、団体、関係機関などがあり、様々な活動を展開しています。



若者支援事業

15歳以上の外国にルーツをもつ若者が中心となった地域活動の様子



とよなか夢基金助成事業

子どもから高齢者まで一緒になったワークショップ



社会福祉法人の地域貢献事業

(社福)愛和会が作ったお弁当を届けに行く様子



地域の大会議

地域の未来を地域住民・団体・法人などが一緒に考えている様子

みんなが自分ごととして地域に関わる

地域共生社会は、これまでの枠組み・考え方を乗り越え、つながっていくことで、住民一人ひとりの暮らしの生きがい生まれ、持続可能な地域をつくっていく社会です。



地域には色々な活動があるけど、そこに参加するのって、なかなかハードルが高いよね...まずは、近所の人にあいさつしてみようかな!

そうだね! むずかしく考えなくても大丈夫。
まずは、地域で顔見知りを増やしていくことが大切なんだよ。



この間、地域のイベントがあってお手伝いしたら、とても楽しかったわ。
よかったら今度、一緒に行ってみる?

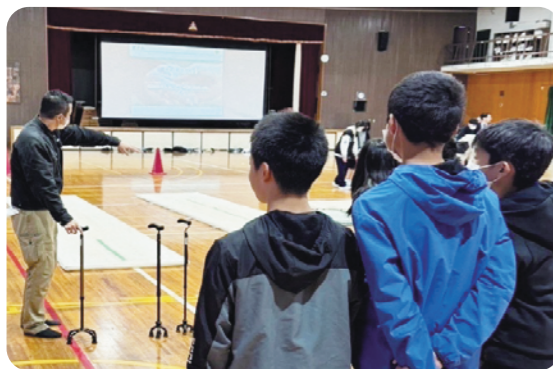


もしかしたら、地域のことや福祉のことって、
知らないことが多いのかもしれないね。

みんなが自分ごととして地域に関わることができるように、
一人ひとりが「地域」や「福祉」を知る機会・場があるよ!



一人ひとりが「地域」「福祉」を知る機会・場



福祉共育

中学校での福祉に関わる体験の様子



市民公益活動支援センターの 交流事業・講座

市民公益活動団体による地域や
福祉などをテーマにした活動PRの様子



このほかにも様々な活動があるよ!

第5期豊中市地域福祉計画

「地域共生社会」をみんなで一緒に創っていくために、豊中市では、市が取り組むことなどを記載した「地域福祉計画」をつくりました。

基本理念

みんなで創る

みんながつながり、創造的にまちづくりに取り組む

希望を実現するための

一人ひとりの「将来の地域での暮らし」への想い・希望を実現するための

多様な選択ができるまち

みんなの色々な取組みが充実することで、「将来の地域での暮らし」を実現するための選択肢がたくさんあるまち



基本目標

基本目標1 包括的、継続的な支援体制の整備・強化

早期に必要な支援につなげていくことができる環境・体制づくりに取り組むとともに、複合的な課題に対応する相談機能の充実や、年齢・分野などで切れ目のない包括的支援体制を強化します。

基本目標2 安全・安心で活気あふれる地域づくり

市民力・地域力の維持・向上に向けて、地域課題の解決に向けた活動などに気軽に楽しく参加・参画できる環境・仕組みづくりや、多様な主体のつながりづくりを進めます。

また、多様な居場所づくりや社会参加、活躍の促進とともに、支え合いや災害時の支援の充実など、誰もが安全・安心に暮らしていける地域づくりについて、市民・事業者・行政がともに考え、ともに取り組みます。

基本目標3 地域福祉の持続可能性の向上

地域福祉において行政によるマネジメント機能の強化や、地域福祉を支える専門的な人材の確保に取り組みます。また、担い手となる住民の支援・育成に取り組みます。

- 計画期間は令和6年度(2024年度)～令和11年度(2029年度)の6か年。
- 豊中市成年後見制度利用促進計画と豊中市再犯防止推進計画を包含。

施策の展開

※「取組みの実施による6年後の豊中の姿」「主な取組みの内容」は抜粋して記載しています。

1. 包括的、継続的な支援体制の整備・強化

基本施策 1-1 どのような困難にも対応できる包括的支援の強化

取組みの実施による6年後の豊中の姿

- 多機関連携会議において、月1回の定例会議を開催し、新たな要支援者に対応するとともに進捗管理を行っています。
- 福祉関係各課の情報共有の手段としてシステムを導入・活用し、要支援者に関する現状を迅速かつ正確に把握することで、多機関協働による支援体制が強化されています。

主な取組みの内容

- 多機関協働推進事業を通じて、複雑化・複合化する課題の解決に向け、迅速に支援方針を決定します。また、支援の方向性や進捗を管理するコーディネーター役を配置し、適切に支援を進めます。
- 地域包括支援センターや障害者相談支援センター、くらし再建パーソナルサポートセンター、はぐくみセンター、保健所、児童相談所などの各分野の相談支援ネットワークにより、多分野・多機関が連携して支援に取り組みます。

基本施策 1-2 様々な気づきを支援につなぐための相談機能の充実

取組みの実施による6年後の豊中の姿

行政と三層構造の日常生活圏域の相談窓口において、所管業務以外の困りごとを受けとめ、適切な支援につなぐ体制が構築されています。

主な取組みの内容

- 子どもや子育てなどに関わる様々な気づきを支援につなぎ、切れ目のない相談機能を充実します。
- ひきこもりやごみ屋敷問題など制度の狭間の課題を抱える世帯にも、支援を届けることができる仕組みを構築します。

基本施策 1-3 QOL(生活の質)の向上に向けた専門職による予防的アプローチの展開

取組みの実施による6年後の豊中の姿

医療や地域包括支援センターなどの相談機関から、認知症支援教室や介護予防教室につなげることで参加者が増加し、運動や予防に効果がある生活習慣がより市民に浸透しています。

主な取組みの内容

認知症について青年期からMCIの人を中心に正しい知識の啓発に取り組み、早期発見による進行の防止とともに、早い段階からの専門職による相談支援体制を強化します。

基本施策 1-4 困難に応じた支援サービスの充実と切れ目のない継続的な支援体制の構築

取組みの実施による6年後の豊中の姿

年齢・分野・制度の概念をこえ、一人ひとりの状況や状態などに寄り添った切れ目のない継続的な支援体制が構築されています。

主な取組みの内容

- 福祉的に課題がある人への支援が年齢や進路など環境の変化で途切れることがないように、地域移行や自立生活などのために寄り添ったサポートを充実します。
- 発信を強化し情報を的確に届けるなど外国人支援を強化します。また、女性支援を充実させるためワンストップサービスを推進します。

2. 安全・安心で活気あふれる地域づくり

基本施策 2-1 QOL(生活の質)の向上に向けた社会参加の促進

取組みの実施による6年後の豊中の姿

ポピュレーションアプローチによる市民の主体的な健康づくりや介護・認知症予防の取組みで社会参加が促進されています。

主な取組みの内容

介護・認知症予防や心身機能の維持・向上、健康づくりを推進するため、これらを啓発する通いの場などを拡充します。

基本施策 2-2 地域での支え合いの推進

取組みの実施による6年後の豊中の姿

地域でのつながりや交流、支え合いが促進されたことや、アウトリーチ型の支援が増えたことにより、社会的な孤立に陥っている人の早期発見・早期対応ができています。

主な取組みの内容

地域で課題を抱えながら社会的孤立に陥っている人などに対して、早期発見・早期対応のため相談を受けるだけでなくアウトリーチ型の支援を強化します。

基本施策 2-3 地域での多様な主体間のつながりの促進

取組みの実施による6年後の豊中の姿

多様な主体が連携・協働しながら地域課題の解決に取り組むケースが増加しています。

主な取組みの内容

社会福祉法人などの社会貢献活動を促進するため、地域課題への対応や地域づくりへの参画に向けた環境整備や行政と社会福祉法人などとの協働に取り組みます。



3. 地域福祉の持続可能性の向上

基本施策 3-1 行政による地域福祉のマネジメント機能の強化

取組みの実施による6年後の豊中の姿

地域住民と連携・協働して地域づくりに取り組んでいる協働型職員が増加しています。

主な取組みの内容

地域の特性を把握し住民と同じ視点に立ちながら、地域づくりに取り組むことができる協働型職員を育成します。

基本施策 3-2 地域福祉を支える専門人材の確保・育成

取組みの実施による6年後の豊中の姿

福祉を担うサービス提供主体と連携した人材の確保、定着支援、業務改善、職員のキャリアアップなどの取組みにより、切れ目のないサービス提供体制が確立しています。

主な取組みの内容

介護などに携わる福祉人材の確保、定着支援などを行い、サービス提供体制の維持に取り組みます。

基本施策 3-3 福祉などに対する関心・意識の向上

取組みの実施による6年後の豊中の姿

福祉共育を実践していくことで、地域資源と市民が協働した取組みが促進されています。

主な取組みの内容

将来の地域福祉の担い手を育成するため社会福祉関係団体などと連携し、子ども・若者を中心に福祉共育を実施します。

基本施策 3-4 地域福祉を支え、推進する市民の育成・支援

取組みの実施による6年後の豊中の姿

地域福祉の既存の担い手への支援とともに、これからの支え、推進する新たな人材の確保・育成に取り組んだ結果、地域福祉の既存の担い手の負担が軽減され、より楽しみながら活動する担い手が増加しています。

主な取組みの内容

既存の担い手の応援に取り組みつつ新たな担い手を確保するため、地域への働きかけや環境づくりを推進します。



豊中市では地域共生社会の実現に向けた色々な取組みを、たくさんの人たちと力を合わせて進めていくんだね。

地域共生社会を実現していくためには、市民一人ひとりをはじめ、事業者や行政など多様な主体が、一緒に考え、一緒に取り組んでいくことが大切なんだよ。



そして・・・地域共生社会を実現する主役は、「私たち一人ひとり」